

都市計画道路 南花田鳳西町線事業(上・草部地区)

都市計画道路は、都市計画法に定められた都市施設の一つであり、交通機能をはじめ、防災空間やライフラインの収容空間としての機能を有し、まちの骨格となる道路です。

南花田鳳西町線は、常磐浜寺線とともに、本市の道路ネットワークにおける環状軸を形成する重要な幹線道路の一つですが、未整備区間（ミッシングリンク）があり、十分に道路機能が発揮されていないため、早期の整備が必要です。

● 事業による効果

未整備区間の整備を進め、ミッシングリンクを解消。



- ・ 周辺幹線道路の渋滞が緩和。
- ・ 周辺的生活道路における通過車両が減少。（交通環境の改善）
- ・ 広域避難地を繋ぎ、災害時に、避難路や緊急物資の輸送路として機能。
- ・ 災害時における多重性（リダンダンシー）の高い道路ネットワークの構築。



まちの魅力と活力の向上
市街地の防災・減災機能の強化

● 事業概要

事業区間 中区八田西町1丁～西区上
事業延長 約1.2km
道路幅員 22～25m

● 平成26年度の予定

早期事業化に向け、設計及び調査業務を実施します。
(道路予備設計、土地調査業務)

